



LEICA M-D (TYP 262)

ファームウェアアップデート

ファームウェア 1.1.0.0

拡張機能：レンズプロファイル

ファームウェアアップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることができます。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。

現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには

- ▶ メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
 - ・ メニュー項目**カメラファームウェア**の隣に、バージョンが表示されます。

ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、ライカ カスタマーサイト (club.leica-camera.com) からご覧いただけます。

カメラのファームウェアをアップデートする

- ▶ 最新的ファームウェアをダウンロードする。
- ▶ メモリーカードに保存する。
- ▶ メモリーカードをカメラに挿入する。
- ▶ FNボタンを押したままカメラの電源を入れる。
- ・ アップデートが自動的に開始します。
- ・ 正常に完了すると、終了のメッセージが表示され自動的にカメラが再起動します。

メモ

- ・ アップデート中にカメラの電源を切らないでください。
- ・ バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。

レンズプロファイル

自動認識されるライカMレンズのリストが拡張されました。